

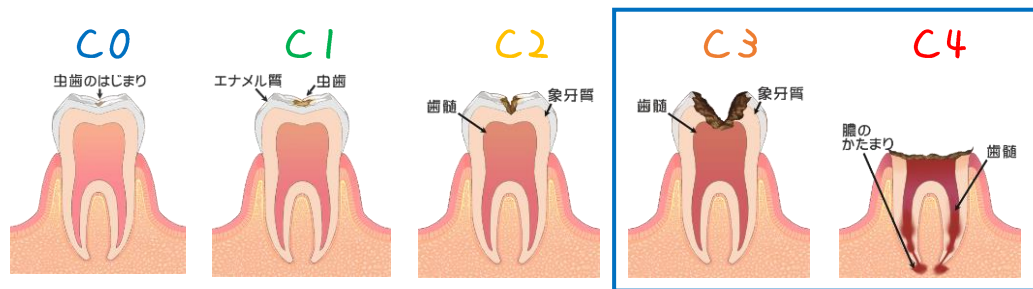
# あさか外来通信

H28.9月号

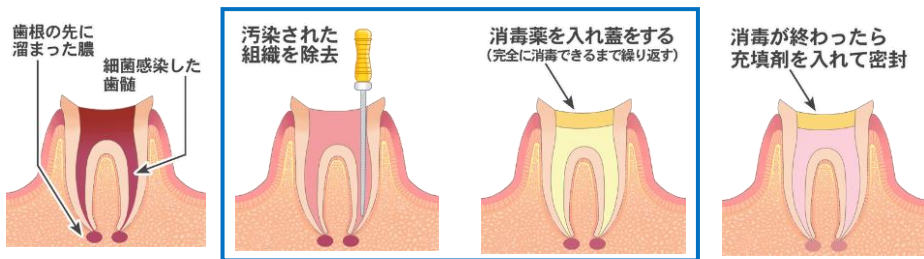
虫歯の治療  
どうして回数がかかるの？



虫歯の進行には段階があり、一般的には歯の神経まで達した「C3」以上の虫歯には、「根管治療」と呼ばれる、歯の根っこの治療が必要となります。



根管治療で時間がかかるのは、根っこの中をキレイにして消毒をする作業です。この作業がしっかり出来ていないと、また根っこの中では菌が増殖し、再発を繰り返すことに繋がります。



根管治療は、家を建てる際の土台造りと同じです。土台がしっかり出来ていなければ、その後どんなにいい家を建てても問題が出てしまいますね。それと同様、根管治療は被せ物を入れる前のとても大切な作業となってきます。

## マイクロスコープによる根管治療



歯の根っこの中は複雑な形状をしている為、肉眼で確認することは困難です。

当院では根管治療の際、「マイクロスコープ(顕微鏡)」の使用をお勧めさせて頂く場合があります。マイクロスコープを使用することにより、根っこの中を見ながらの治療が可能となり、「**歯の削る量を最小限に抑えられる**」「**より正確にお薬(詰め物)を詰めることができる**」など、治療のレベルを格段に向上することが出来ます。

## ラバーダム防湿法



お口の中にはたくさんの細菌が住んでいることを知っていますか？その為、治療の際に唾液や息を通じて、細菌が根っこの中に入ってしまふことがあります。当院では根管治療の際、「ラバーダム」というゴムで出来たシートをお口の周りにつけ、お口の中で小さな手術室を作っています。



このことにより、治療中の歯を出来るだけ無菌状態に近づけ、治療の成功率を上仰ることが出来るのです。通常の根管治療の再発率が50%ほどあるのに対し、**ラバーダムを使用した根管治療は、再発率が10%以下に抑えられる**と言われています。

また、ラバーダムの使用は、お薬や器具の誤飲防止にも繋がります。

当院では「マイクロスコープ」、  
「ラバーダム」での治療も  
**保険適用内**で行うことが出来ます。  
ご不明点等、お気軽にご相談下さい。

浅賀歯科医院

048-985-1271